

関係者各位

標記の件について、起動準備中の関西電力大飯発電所3、4号機に係る情報がありましたのでお知らせします。

本日11時53分、大飯発電所4号機の中央制御室で、海水系除塵設備※の排水ポンプが停止した旨を示す警報（海水ポンプ電気室電源注意）の警報が発生しました。

※海水を取水した際、取水口スクリーンに付着した藻やクラゲ等のゴミを排出する設備。当該ポンプは、ゴミを分別後の水を海へ放出するためのポンプ。

警報は、12時05分に消灯しています。

その後、12時19分から12時31分にかけて当該ポンプを再度運転しましたが、異常は確認されませんでした。

原因は、集積槽からゴミを含む海水をポンプでくみ上げる際、一時的にゴミが詰まったものと推定されます。

今後、念のため集積槽の清掃を行う予定です。

4号機の海水の取水には影響はありません。

外部への放射性物質による影響はありません。

また、起動プロセスへの影響はなく、計画通り起動作業を進めても、安全上の問題はありません。

以上